

信州大学医学部附属病院 放射線科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年4月8日

「高度の体位再現性を有する患者固定法と高精度な画像誘導法を用いた頭頸部癌に対する強度変調放射線治療におけるセットアップエラーの検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	高度の体位再現性を有する患者固定法と高精度な画像誘導法を用いた頭頸部癌に対する強度変調放射線治療におけるセットアップエラーの検討
所属(診療科等)	放射線科(放射線部)
研究責任者(職名)	小岩井慶一郎(放射線部准教授)
研究実施期間	2024年4月8日～2028年3月31日
研究の意義、目的	3種類の固定具による固定法と高精度な画像誘導法を組み合わせることによりセットアップエラーを減らせるかどうかを明らかにすることを目的とした研究で、放射線治療の副作用軽減に貢献すると考えられます。
対象となる方	2022年5月1日から2024年2月29日の期間に当院で頭頸部癌の治療のために放射線治療を受けられた方
利用する診療記録	性別、年齢、原発部位、投与線量、放射線治療時の画像誘導による補正量、斜台骨や頸椎の変位量など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、至適セットアップマージンを算出、現在のマージンよりも削減が可能かどうか検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):小岩井慶一郎(放射線部・准教授) 電話:0263-37-2650

既存の診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。